BWF-J対応・ポン出しアプリケーション

BE-200TⅡ 241,920円（本体価格224,000円）

BE-200TIIは、Windows PC上で
BWF-Jフォーマットファイルを閲覧・編集・作成する
アプリケーション・ソフトウェアです。

簡単な操作でBWF-Jファイルの観覧、編集、作成が可能なうえ、デジタル化の進む放送システムに対応する、PCベースの録音再生機として多様な用途に活躍します。
また、マルチトラックでの録音・編集ミックスや、PAD&Playlist画面でのポン出しが可能。
放送局での使用に特化しながらも、演劇、イベントなどあらゆる場面でのオーディオ再生機として使用可能です。

■ アプリケーション例

・CD、MDに替わるオーディオ録音と再生
・オーディオファイル（BWF-J、WAV）の送出
・テレビ、ラジオ局のポン出し
・番組、CMの送出
・音源サーバーシステムの端末再生
・演劇、イベント等の効果音の演出

■ 動作環境

OS:Windows 7、Windows Vista
CPU:Core 2 Duo 2.0GHz以上
メモリ：1GB以上
ディスプレイ：SXGA以上推奨

※ 別途ASIO対応のオーディオI/Oインターフェースが必要です。
※ 本製品はハードウェアキーを用いてライセンス管理を行っております。
動作をさせるには、1つ以上のUSBポートが必要です。

■ BWF-Jレベル1運用規定により定義されるBWF-Jファイルの作成・編集が可能です。

■ BWF-JラジオCM拡張仕様V1.00、ポン出しプレイリスト（PPL）規格書第1版に対応しています。

■ ドラッグ&ドロップの直感的で簡単な画面操作。パソコンに不慣れな方でも、短時間で操作を行えます。

■ 画面上の1BANKおよび2BANKは、それぞれPlaylist画面とPad画面に切り替えが可能。Pad画面は、それぞれ16Pad×8レイヤーを持ち、前面に32個まで貼付けられます。音声ファイルはディレクトリーからドラッグ&ドロップするだけで貼付可能です。

■ 再生は、同時に2系統をコントロールできるため、1台で素材のA/B出しが行えるほか、同時に録音も可能です。（CDプレーヤー×2台、レコーダー×2台と同等のイメージ）

■ 音声ファイルがBWF-Jファイルの場合、BC$STANDBYラベルにスタンバイします。オプションのGPIボードを使用することにより、外部からの接点入力操作やステータスの接点出力（BWF-Jレベル1運用規定に準拠）が実行可能になります。

■ アーカイブ機能を使用することで、MOやDVDディスクメディアにPPLと使用する音声ファイルのみをコピーできます。

■ 音源素材サーバーと連携させてネットワークを組むことで、拡張性のあるシステムの構築が可能です。

■ AES 31ファイルのインポート・エクスポート機能搭載。

■ サンプリングレート・ビットレート自動変換機能搭載。

■ GPIOボードを使用することにより、外部からの接点入力操作、ステータスの接点出力が可能です。（オプション）

■ タイムコードリーダボードを使用すれば、タイムコードにチェイス（シンクI）できます。（オプション）

■ CDリッピング機能を追加できます。（オプション）

※ スタジオ設置用やその他の使用用途に合わせ、カスタムPCと専用コントローラーをセットにしたパッケージをご提案いたします。別途お問い合わせください。

■ オプション

専用コントローラー
■KP-1
オープンプライス

専用コントローラー
■KP-3
オープンプライス

専用コントローラー
■EC-1
オープンプライス

■ 主な特長

編集

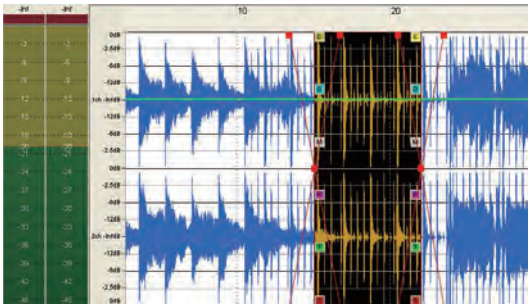
非破壊編集により、オリジナル音源を改変することなく高速な編集が可能です。

・切り取り
・削除
・挿入 / 貼付
・無音化
・削除してクロスフェード
・コピー
・分割
・無音挿入
・一時マーク

マウス編集

選択したセグメントに表示する各マークをドラッグすることで、直感的な編集が行えます。

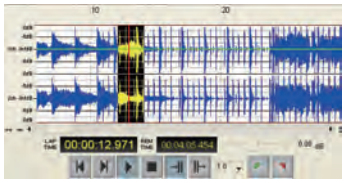
F：フェードイン・アウト
C：クロスフェード操作
　（フェードカーブの変更も可能）
G：ゲインの変更
M：ムーブ（移動）操作
R：ロール操作
T：トリム操作
S：スライド操作



頭出し機能

・ON AIR 中も Playlist、Pad 画面の別素材をモニターしながら、曲の頭出しの位置を変更できます。

・曲順の入れ替えが瞬時に行えるため、イベント中の急な変更にも即座に対応します。



セグメントプロパティ

・ポン出しプレイリスト規格 第 1 版の fname、sname、comment を表示可能です。

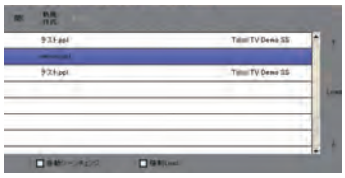
・素材ごとに再生モードが変更できます。（再生>リスタート、再生>ポーズ、再生>リキュー、ループ再生>リキュー）

・フェードアウトとその秒数設定 0.0、0.5、1.0、1.5、2.0、2.5、3.0、4.0、5.0

シーンダイアログ

・Playlist、Pad 画面で作成した曲リストや頭出し位置は PPL ファイルに保存されます。PPL ファイルをシーンに登録することにより、入れ替え（シーンチェンジ）が簡単に行えます。

・PPLファイルはポン出しプレイリスト規格第1版に準拠しています。



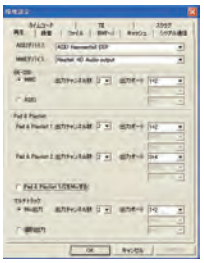
環境設定

・BE-200T II の基本設定。

・Playlist画面、Pad画面のデフォルト設定。

・入出力デバイスの設定。

・再生ログの保存が可能。



マルチチャンネルのインターリブファイルに対応

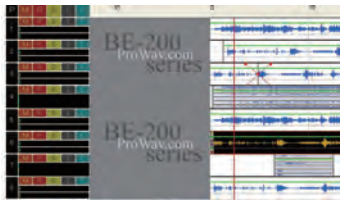
・2ch/4ch/6ch のインターリブファイルに対応。

・サラウンドやマルチチャンネルの送出に使用可能です。

マルチトラック録音・編集

・マルチトラックの録音・編集に対応。オートメーション機能を使用したミックスも可能です。

・タイムコードリーダーオプションを使用すれば、外部からのタイムコードに同期できます。



メニューバー・ツールバーはカスタマイズ可能

・ユーザーの使い勝手に合わせてカスタマイズできます。

・視認性を高める VU メーターも表示可能。

Plug-in（VST）をサポート

・複数のエフェクターを使用可能です。

※画面はイメージです。

ヒビノインターサウンド株式会社
〒108-0075　東京都港区港南3-5-12
TEL: 03-5783-3880　FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp
http://www.hibino-intersound.co.jp/

●この製品を安全にお使いいただくために、誤使用前に取扱説明書を必ずお読みください。
●価格には、配送や設置、使用済み製品の引き取りにかかる費用は含まれておりません。
●カタログと実際の製品の色は印刷の関係で多少異なる場合があります。
●使用および外観は予告なく変更されることがあります。
●このカタログの記載内容は、2014 年 11 月現在のものです。